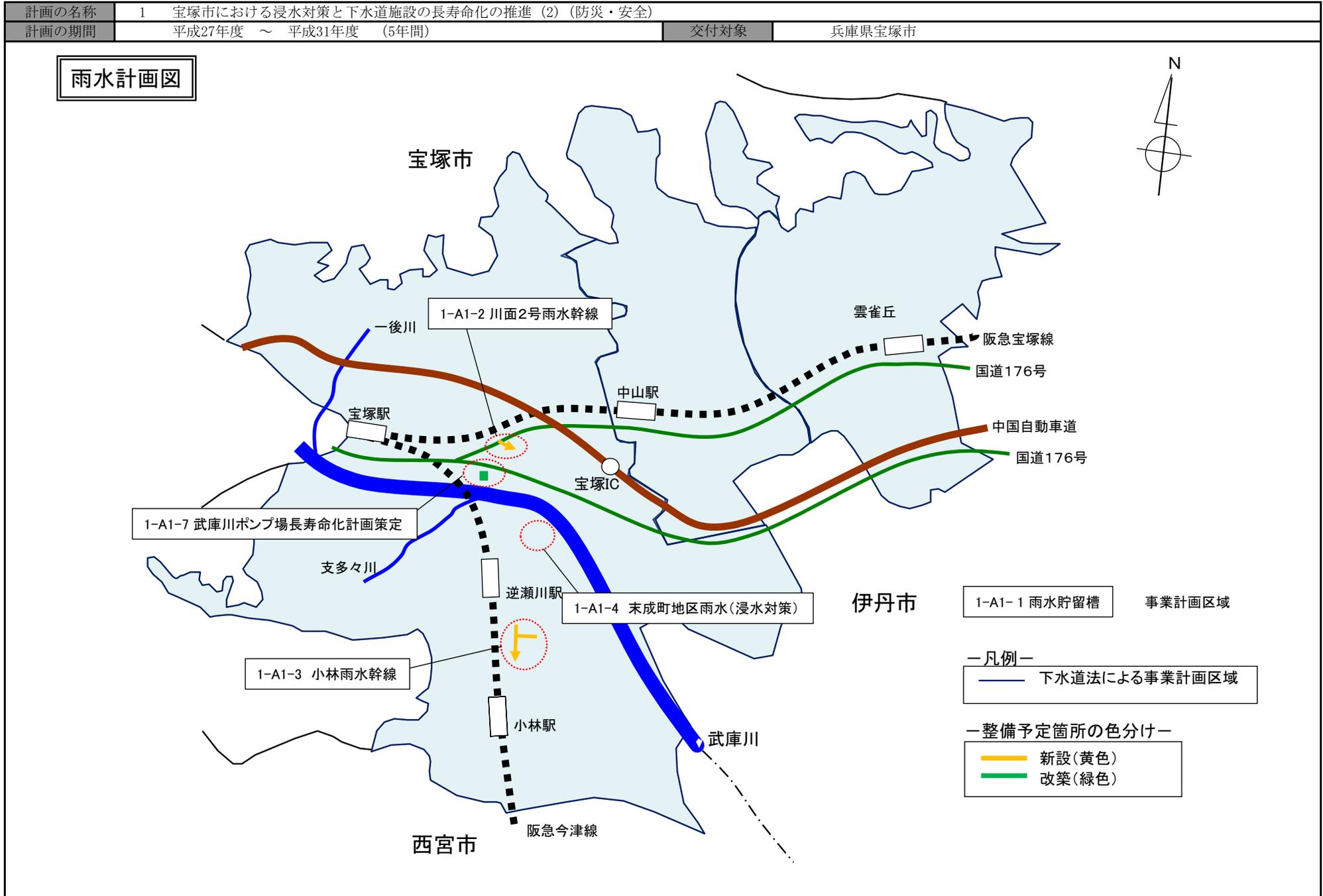


社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）事後評価

計画の名称	1 宝塚市における浸水対策と下水道施設の長寿命化の推進（2）（防災・安全）																
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	宝塚市										
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による都市浸水対策達成率を84%（H27）から87%（H31）に増加させる。 ②汚水管の長寿命化対策実施率を34%（H27）から100%（H31）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)						
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（249ha）									84%	85%	87%						
②汚水管の長寿命化対策実施率 長寿命化対策が行われている汚水管の延長（km）／長寿命化対策を実施すべき汚水管の延長（1.2km）									34%	67%	100%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	415百万円	A	415百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%							
<b>交付対象事業</b>																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
1-A1-1	下水道	一般	宝塚市	直接	個人	雨水	新設	雨水貯留槽（新世代）	雨水貯留施設助成金	宝塚市						1	新世代
1-A1-2	下水道	一般	宝塚市	直接	-	雨水	新設	川面2号雨水幹線（浸水対策）	雨水管□1800×1200L=90m	宝塚市						47	
1-A1-3	下水道	一般	宝塚市	直接	-	雨水	新設	小林雨水幹線（浸水対策）	雨水管 □700×700 L=350m	宝塚市						51	
1-A1-4	下水道	一般	宝塚市	直接	-	雨水	新設	未成町地区雨水（浸水対策）	雨水管 □1500×800 L=400m	宝塚市						1	漏水施設撤去
1-A1-5	下水道	一般	宝塚市	直接	-	汚水	改築	長寿命化計画書策定（地震対策）	長尾、中筋、小浜、宝塚、良元地区	宝塚市						9	長寿命化
1-A1-6	下水道	一般	宝塚市	直接	-	汚水	改築	汚水管路改築工事（地震対策）	長尾、中筋、小浜、宝塚、良元地区 L=1100m	宝塚市						174	長寿命化
1-A1-7	下水道	一般	宝塚市	直接	-	ポンプ場	改築	武庫川ポンプ場改築事業	雨水ポンプ場施設機器類等更新	宝塚市	■	■	■	■	■	49	長寿命化
1-A1-8	下水道	一般	宝塚市	直接	-	汚水	改築	下水道ストックマネジメント計画策定2処理	武庫川下流・原田処理区域	宝塚市						84	長寿命化
											小計（下水道事業）					415	
											合計					415	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・川面2号雨水幹線（浸水対策）：川面2号幹線整備により、宮の町地域の浸水被害の低減が図れた。</li> <li>・小林雨水幹線（浸水対策）：小林雨水幹線整備により、小林1丁目地域の浸水被害の低減が図れた。</li> <li>・污水管路改築工事（地震対策）：管路長寿命化計画に基づき、整備優先順位を付け、污水管路改築工事に着手。武庫川右岸地域の整備率は100%となった。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道による都市 浸水対策達成率）	最終目標値	87%	目標値と実績値 に差が出た要因	目標としていた、浸水対策地域の事業に計画的に取組み目標を達成した。
		最終実績値	87%		
	指標②（污水 管の長寿命化 対策実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	武庫川左岸地域の長寿命化計画を達成し、計画通り武庫川右岸地域の長寿命化計画を100%達成した。
		最終実績値	100%		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況  (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨水貯留施設助成：平成31年度末で累計419基の雨水貯留槽設置助成を行い、77,439リットルの雨水を貯留し洪水抑制に寄与した。</li> <li>・長寿命化計画書策定（地震対策）：武庫川右岸地区の主要な污水管路のカメラ調査を実施し、管路長寿命化計画を策定。整備優先順位を付け管路改築事業を実施し長寿命化及び耐震性能の向上を図った。</li> </ul>			
3. 特記事項（今後の方針等）					

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備 (事後評価)



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備 (事後評価)

